

# 結い YUI

山梨県人権擁護委員連合会  
事務局長 行  
甲府市北口一―一―一九  
甲府地方事務局  
人権擁護課内

「結い」とは田植えなどの時の助けあいのこと。  
土くさくあたたかい言葉です。

## 国際色豊かな富士山

### 五合目で人権啓発活動

この夏、二五万人に迫る登山客を数え、なお多くの登山者が予想されている富士山、その五合目での啓発活動が、都留協議会を中心に、八月二日に実施された。



集合時間の一〇時には、都留協議会のメンバーをはじめ、県連からの五名、人権擁護課の職員全員、高信前課長、高橋前係長、大月支局正木係員等、総勢二九名に達する参加者が集合。開会式のあと、それぞれ啓発活動に散っていった。



know the human rights?』と英語で話しかける委員の姿も。『世界の富士山』では、単なる啓発物品配布にとどまらず、国際交流の輪を、回を重ねる毎に広げていきたい。

委員の積極的な活動により、予定された時間より遙かに短い時間で

所期の目的が達成された。休憩所では、和気藹々の空気の中、久し振りの再会に委員同士交歓しあった。また、この啓発活動の翌週、県連の委員により、環境美化活動の一環としてのゴミ拾いも実施された。地道な努力が、世界遺産登録に結びつくよう期待したい。今後、この啓発活動を充実させるためには、県

連の正式事業を目指すこと、関係機関との連携を密にすること、環境美化運動等にも協力することが考えられる。

### 夏の啓発活動各地でも

今年も、県内各地で夏の啓発活動が展開された。「神明の花火大会」「八朔祭り」などの伝統的祭り、また市制祭や各地の盆踊り大会

等の祭り会場で、連日の猛暑の中、汗だくの啓発となった。しかし、どの会場も祭り独特な熱気と活気、華やきに満ちあふれており、一段と活動にも熱がこもった。

人権うちわはどこでも大変な人気で、一時間も経たない間に用意されたものは全て配布を完了。小さな子供からお年寄りまで、「人権うちわ」を手に手に握る姿は、なんともほほえましいものであった。

ほぼ例年通りの夏季啓発ではあったが、祭りの開放的雰囲気の中で、地域の人

### 人権啓発活動に参加して

藤巻 英樹(中央市)

八月二日夏晴れの朝七時三〇分、土肥・増坪両氏の車に便乗し、富士山五合目での人権啓発活動に、丸山県連会長さん天野事務局員さん共々参加した。一路、五合目へと向かったが、早くも料金所から車が混み始め、二合目付近からは大渋滞。一〇時までの到着は無理だと途方に暮れたが、都留協議会加藤会長さんの特別手配により辛くも間に合った。大人から子どもまで、海外からの登山客・観光客、人ごみで返す中、都留協議会の委員さんと甲府地方事務局、大月支局の皆さんも参加して、準備された人権啓発物品(ストラップ・定規・うちわ)を配布した。霊峰の山頂を極めて、疲れた足を引きずりながらも満足そうに下山して来る人々。初めて富士山五合目に来て山頂を眺め、その雄大さと美しさを堪能している人達。腰を下ろして自然の中に浸り満足している人達。仲間と記念写真を写し嬉々としている人々。そんな中で、用意した啓発物品は配布を始めてアツと言う間に終わってしまった。我先にと受け取ってくれた方々がはたして人権啓発の意図をどれだけ理解して下さったのだろうか、一瞬間の中をよぎるが、あとでストラップを見て、また定規を使う時とか、またうちわを使いながら、必ず人権の意義を理解してくれることを信じていた。

### 満開のひまわり畑で

八月一七日、北杜市明野町のひまわり畑で、「明野町サンフラワーフェス2008」(人権啓発活動活性化事業)が開催された。今年度の地域ネット事業

市町村	月日	行事名	市町村	月日	行事名
南アルプス	8/2	サマーフェスタ若草	上野原	7/27	盆踊り大会
甲府	8/23	甲府大好き祭り	上野原	8/15	盆踊り大会
市川三郷	8/7	神明の花火大会	西桂	8/15	三つ峠ふるさと夏祭り
鰍沢	8/13	鰍沢夏祭り	忍野	8/8	忍野八海祭り
富士吉田	7/26	市制祭	山中湖	7/18	温泉記念日
	8/15	各地域夏祭り	富士河口湖	8/2	夏季街頭啓発
都留	9/1	八朔祭り	鳴沢	7/17	保育所等啓発
大月	8/2	岩殿山(かみ)火祭り	小菅	7/22	盆踊り大会
	8/8	市制祭	丹波山	7/29	夏祭り丹波山
道志	8/14・15	盆踊り大会	(開催地・開催日とも順不同)		

々と一体化した活動は、やはり実施の意義は大きいと言えそうだ。

の委託先は、北杜市・身延町・富士吉田市の三市町で、北杜市では約二畝の畑に二本のひまわりを育て、命の大切さを訴える本事業を計画・実施したものだ。

六月七日に市内の人権擁護委員とサッカースポーツ少年団の八〇名が種を蒔き、その後農業振興公社職員によつて大切に管理されてひまわりは大きく育ち、この日見事に満開となった。



満開の花の中 訪問客と

当日は九時から、咲き揃ったひまわり畑で、委員と市の職員がうちわ五〇〇本などを配布、人権啓発を行った。訪れたたくさんの家族連れや若いカップルは、畑一面のひまわりに歓声を上げ、珍しいハート模様のひまわり畑に、時を忘れて見入っていた。

### 人権の花実施校に感謝状

「人権の花」の感謝状贈呈式が、八月下旬から九月にかけて実施された。今年「人権の花」選定校は一七校だが、上野原市が独自で実施した大鶴小学校にも感謝状が贈られることになり、一八校となった。

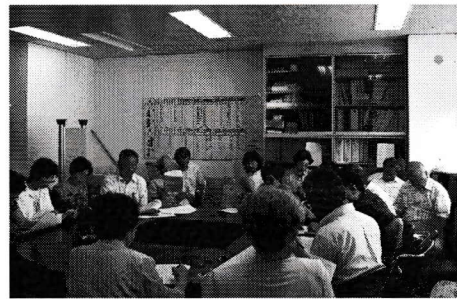
大鶴小学校には、九月七日、大月支局長と学校担当委員が訪問、感謝状を手渡した。その席で、花の贈呈式当日に飛ばした風船が、町田市のデイサービスセンターに着地、早速お年寄りたちの手で種まきがされ、その写真とともに手紙が届けられたこと、お年寄りの方々が是非大鶴小学校を訪ねたいと、センターの職員さんが当校を下見に来られたことなど、感動的な話が披露された。

### 標語の選考に大わらわ

六月三〇日に締め切られた第三回人権標語コンテストの応募数は、総数七五八三三(小学生部門三六三一点、中・高校生部門三九〇一点、一般五一点)に達した。

一次審査は各協議会・グループ毎に実施され、八月二〇日には二次審査会が甲府

地方事務局において行われた。各協議会・グループから集まった審査員が真剣に作品選考にあたり、各部門毎



頭を悩ます委員たち

の優秀作品それぞれ三五五点が、九月一六日の本審査会に送られた。表彰式は一月九日に行われる予定。

### 今年SOSシンクタンク

今年度のSOSミニレターは、小・中学校の全学年対象に、一〇月下旬以降配布される見込み。

今までの返信数は、一八年度が七二通、一九年度は九〇通で、配布対象生徒数を勘案するとかなりの増加といえる。これは全国の傾向と一致して、相談内容はやはり「いじめ」が圧倒的だが、友達付き合い、家庭の問題、自分の性格、先生への不満など多岐

### 委員から一言

にわたる相談が寄せられている。また、小学校高学年からの相談が、非常に多いことも注目される。いずれも担当委員や職員が丁寧に返事を送って対処している。

### 人権作文コンテスト

全国中学生人権作文コンテスト山梨県大会の作品募集が九月八日締め切られた。応募校は九二校、応募総数は四二九八点。作品は各協議会毎の選考を経て、一〇月一五日県の審査会で最終的に優秀作品が決定される。

人権教室に関わって三年

川口 あき子 (増穂町)

「和を以つて貴しとなす」それぞれの職業を通して培われた専門的な知識や技能を發揮する委員の活躍ぶりには、目を見張るものがある。

この、ほんとうの良き理解者である委員の方たちと接する中で、子どもたちは大きく変つていくのだと確信している。

子どもたちに、人権の大切さをアピールしよう、人権教室を提案し、多くの示唆を与えて下さった、偉大な先輩石川ちか多委員(故人)に感謝しながら、私自身成長する喜びを実感している。

### 全連総会開催される

七月二四、二五日の両日、東京において関プロ主催による全連の総会が開かれ、丸山会長以下一一名が参加した。

開会行事、議事共にスムーズに運営され、今年度も丸山県連会長が副会長に再任された。

### 退任された委員の方々

平成二〇年一〇月一日付けで次の委員の方々が退任されました。在任中のご活躍に敬意を表し、今後のご健勝をお祈りいたします。(敬称は略させていただきます)

- 小縣 利丸 (甲州市)
- 石橋 太郎 (甲斐市)
- 山下 宣行 (昭和町)
- 高橋 孝榮 (上野原市)
- 平賀 和延 (上野原市)
- 山本 利光 (上野原市)
- 奥秋 松壽 (小菅村)

### 編集後記

虫の音に心癒される今日この頃です。一〇月号をお届けします。

ご高評、ご感想などお聞かせ下さい。

